



駐車場に止め

駐車場



階段を降りると

階段工



伊南川で芋煮会

伊南川とふれあえる



階段工

利用状況

(利用者の声)

- 川の進入がしやすくなったことで、子供会のイベント、鮎祭り、環境学習等が開催され人々が集いやすくなりました。
- 釣り客が河川に降りやすくなり、好評です。

管理状況

川への進入路（階段、斜路）は、漁協、地元が草刈り、清掃を実施しています。

関係機関

- 福島県南会津建設事務所 河川砂防課
- 南会津町 建設課
- 伊南川げんき会(事務局 南会津エコワークス)

TEL : 0241-62-5331
TEL : 0241-62-6230

川とのふれあいの場を提供
～川と“親しむ”“遊ぶ”“学ぶ”～

伊南川沿川地区

南会津町・只見町

南会津建設事務所
計画期間:H17～H23

地域づくりの方針

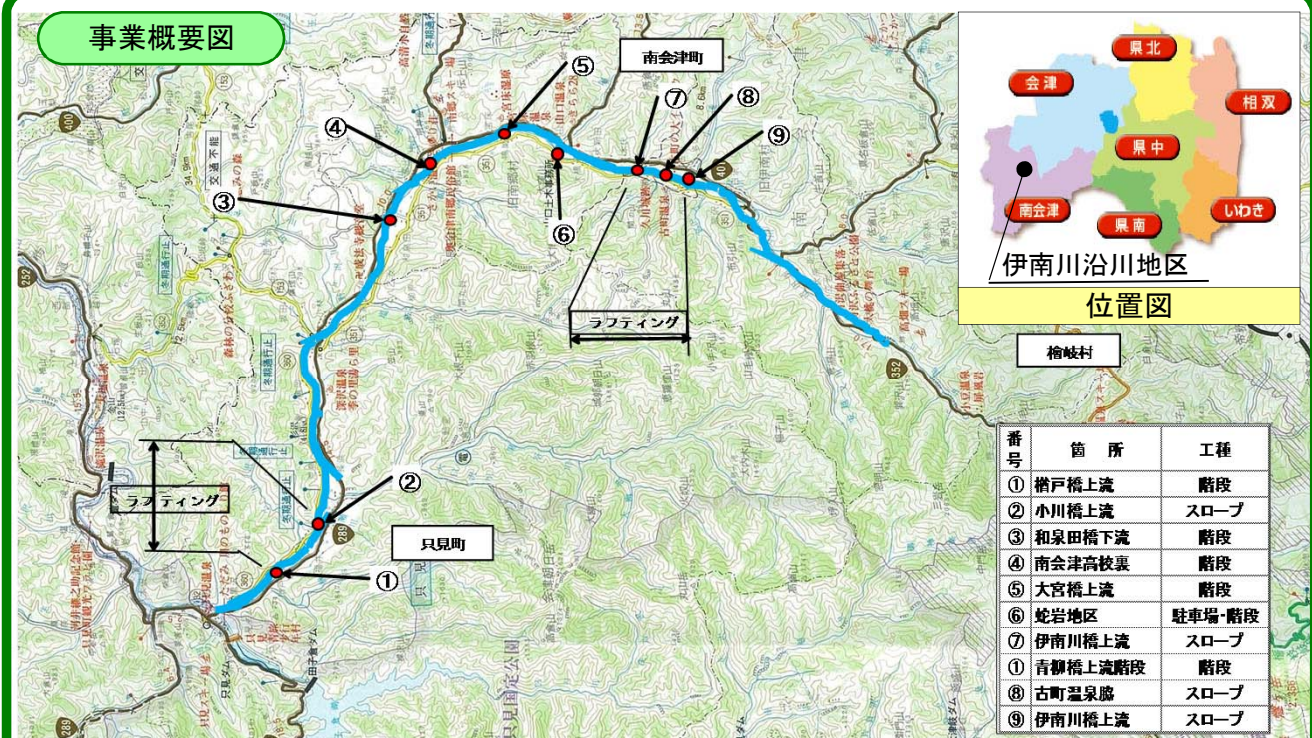
伊南川の保全と利活用の観点から
「残そう、活かそう、清流伊南川：
人と魚と原風景と」
を基本理念とした地域づくり

主な事業内容

川へのアクセスを良くするため、
道路の部分拡幅、階段整備
などを行いました。



事業概要図



地域の現状

南会津地方の西部に位置する伊南川沿川地区は、鮎釣りなどの観光資源があります。最近では伊南川の保全と利活用を真剣に考え、行動する地元の熱心なNPOなどの民間団体も増えてきており、地域の河川への関心は非常に高まってきています。このような背景から、地域主体のもと連携を密にし、伊南川を観光産業の核と位置づけ、ソフト・ハード両面の整備を展開することで、交流人口の拡大と地域活性化を図るための支援をする必要があります。

地域づくりのあゆみ

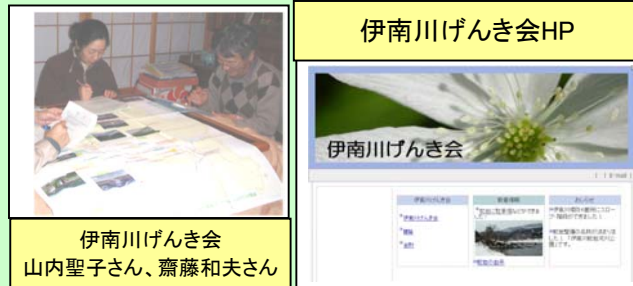
- | | |
|-----------|---|
| 平成16年 | <ul style="list-style-type: none"> 従来治水安全度を確保しながら、地域の持続的な発展につながる「昔の伊南川」を地域の人々の手で取り戻し、釣りや川遊びで川に親しみやすい環境を創り、交流人口の拡大を目指すため、地域住民・地元団体と連携した計画策定にむけたワークショップを只見・南郷・伊南地区で開催。 |
| 平成17年～23年 | <ul style="list-style-type: none"> 道路拡幅及び河川進入しやすくするための階段整備工事。 |
| 平成17年 | <ul style="list-style-type: none"> “伊南川げんき会”設立。 伊南川の宝物聞き取り調査実施。 川のクリーンアップ作戦と鮎の試し釣りをセットで開催。 |
| 平成18年 | <ul style="list-style-type: none"> 勉強会「どうなってるの伊南川」を開催。 きれい伊南川大作戦。 |
| 平成19年 | <ul style="list-style-type: none"> きれい伊南川大作戦。 |
| 平成20年 | <ul style="list-style-type: none"> 伊南川筋グリーンツーリズム勉強会、川あそび講習会、伊南川“川びらき宣言”、「伊南川の四季」絵はがき配布、伝統的川遊び・環境学習講座、お魚はかせと魚とり！、川おさめ・河川清掃と芋煮会など“伊南川げんき会”が中心となり開催。 |

実施した感想

(県担当者)
 ■施設整備においては、偏りが無くバランスよくすることが重要だと思います。また、地域づくりは人づくりであり、それには時間がかかるため、じっくり地域のペースで行っていくことが重要だと思います。

(町担当者)
 ■川に関係する様々な団体・個人が立場や利害を超えて連携する機会ができたことが素晴らしい。住民主導の各団体間の連携、行政との連絡調整などは今後の伊南川を核とした地域振興に明るい希望をもたらすものだと思います。

(地元住民)
 ■伊南川げんき会山内聖子さん、齋藤和夫さん
 ■地域づくりは地元住民が楽しみながら行うことが大切だと思います。



伊南川げんき会
山内聖子さん、齋藤和夫さん

伊南川げんき会HP

伊南川げんき会

事業の効果

■川を利用した川遊び、勉強会



ふるさとふれあい教室



川遊び



南会津高校で勉強会

■きれい伊南川大作戦

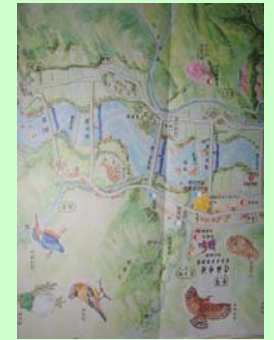
「日本一遅い鮎釣り解禁」。伊南川の鮎試し釣りと伊南川の清掃、草刈をセットにツアー客募集（募集人員20名）。地元釣りの会メンバーと親睦もあります。



■伊南川絵図作成



拡大



元気づくりの立役者たち



地域の課題・今後の展望

今後は、所得の向上につながるような事業展開を考えていき、関わる人を増やしていくことと、流域という意味で上下流の地域間交流連携が必要だと考えています。